



2024年8月9日

各 位

会 社 名 コムシード株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 塚原謙次
コード番号 3739・名証ネクスト市場
問合せ先 経営管理部長 大久保 泰夫
(TEL. 03-5289-3111)

代表取締役社長CEOによる
2025年3月期第1四半期決算に寄せたメッセージ公開について

本日、2025年3月期第1四半期決算発表を行うにあたり、当社代表取締役社長CEO 塚原謙次からのメッセージを公開いたしましたのでお知らせいたします。

詳細は添付資料をご覧ください。

以上

コムシード株式会社 代表取締役社長CEO 塚原 謙次より 2025年3月期第1四半期決算発表に寄せて

当社は本日2024年8月9日に第1四半期決算発表を実施いたしました。

決算報告の詳細は本日発表の決算短信をご確認ください。私から決算内容の補足、並びに当社の今後の展開についてご報告いたします。

当第1四半期の連結業績は、売上高6億9,678万円(前年同四半期比 80.3%増)、営業利益4,448万円(前年同四半期 ▲876万円)、経常利益4,866万円(前年同四半期 ▲1,807万円)、四半期純利益3,438万円(前年同四半期 ▲2,264万円)となりました。売上高については80%以上の増収により、四半期単位の売上高は過去最高の結果となりました。また、利益面についても、前年同四半期の赤字から黒字転換いたしました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

(モバイル事業)

主力事業であるモバイル事業は非常に好調に推移しており、売上高6億3,831万円(前年同四半期比 76.7%増)、営業利益9,347万円(前年同四半期 ▲1,637万円)となりました。好調の要因として、主力タイトル「グリパチ」をはじめとするソーシャルゲームが堅調に推移したこと、さらには有料ゲームアプリの販売が前期に引き続き好調に推移したことが挙げられます。また、近年展開中の一部海外プラットフォームへのアプリ提供についても大きく伸長し、売上に寄与しております。

(ブロックチェーン事業)

売上高7,411万円(前年同四半期比 99.2%増)、営業損失▲4,759万円(前年同四半期 902万円の利益)となりました。本年6月20日にブロックチェーンゲーム「UNIVERSAL STALLION」をリリースしましたが、当四半期においては費用が先行し増収減益となりました。

つづいて、今後のトピックスをお伝えいたします。

① モバイル事業

主力事業であるソーシャルゲーム「グリパチ」は運営方針の変更やマネタイズの強化、有力アプリの投入など各種追加施策を実施したことで、引き続き安定的な売り上げを確保しております。

有料アプリにつきましても、前期にリリースした「パチスロ革命機ヴァルヴレイヴ」「L戦国乙女4 戦乱の閃く炯眼の軍師」の販売が、当四半期も引き続き好調に推移しており、また本年4月26日にリリースした「パチスロ 炎炎ノ消防隊」の売上も大きく貢献しております。さらに、これらのアプリを子会社のアイビープロGRESSで開発することにより、開発

コストを抑えた利益率の高い事業となっております。当期においても、現在遊技機市場で人気のスマスロ[※]を中心とした有料アプリをリリースしていく計画となっており、引き続き好調な業績を継続できる見込みです。

※「スマートスロット」の略称で、従来のパチスロで使用されているメダルを使用せずに、電子情報のみでメダル枚数を管理するもの。現在遊技機市場で注目されており、人気機種も多い。

また、現在「グリパチ」と双璧を成す新たな次世代バーチャルホールゲームのリリースを計画しております。パチンコパチスロアプリは当社の基幹事業であり、同アプリジャンルにおけるリーディングカンパニーの一社であるとも自負しております。そのため、本ゲームのリリース方針につきましては、クオリティ管理を最重視していくこととしております。さらには、先般発表させていただいているダイナム社との協議を含め、許諾いただくパチンコパチスロメーカー様など、本事業にかかわる関係各社様がWINWINとなるようなビジネススキームの構築に向けて、ゲームの開発と並行して関係各社様との協議を継続しております。そのため、ゲーム自体の開発進行状況、及び関係各社との協議状況等を勘案し、リリース時期については現時点では未定としております。

② ブロックチェーン事業

本年6月20日より、ブロックチェーンゲーム第一弾となる「UNIVERSAL STALLION」をリリースいたしました。ゲーム内アイテム「クリスタル」の排出に関するゲームバランス設計に問題があり、不備を改修しております。また、並行してゲーム設計全体の見直し及び改善を進行しております。本件をめぐっては、利用者様に混乱を招いてしまった結果、各種KPIについてはリリース当初の実績と比較すると計画を下回っている状況です。

また、本年7月18日に開示いたしました「当社子会社プロジェクトにおける不明瞭な情報の拡散についての注意喚起」に記載のとおり、「UNIVERSAL STALLION」の公式Xにおける生配信でのご説明が、一部不確定情報を含む曖昧な内容であったため、ステークホルダーの皆様にご迷惑を与えかねない状況となってしまったことを深くお詫びいたします。改めまして情報発信の在り方についてグループ全体で見直しを図っております。内部の情報管理体制を強化するとともに、今後同様のことが起こらないよう管理を徹底してまいります。

最後になりますが、当社の主力事業であるモバイル事業においては、非常に好調に推移しており通期業績についても、大幅な増収増益を見込んでおります。喫緊の課題はブロックチェーン事業であり、現状では費用が先行している状況です。この状況を打開するために、ブロックチェーン事業全体の収益構造の見直しを早期に実施していくとともに、新たなM&Aや資本業務提携等による新規事業領域の開拓による収益源を確保することにより、グループ全体のさらなる業績向上を図ってまいります。

2024年8月9日

コムシード株式会社
代表取締役社長 CEO
塚原謙次